

消費者心理を学ぶ PRESENTATIO





新たな時代の変化・考え方

21

世

紀

 σ

新

た

な

価

値

創

造

物的『豊かさ』を求める 心的『豊かさ』を求める 工業化 情報化 規制・保護 自由・競争 経済成長 グローバ ル化 ソフトからハードの時代に ハードからソフトの時代) 消費価値から製造に変わる 製造価値から消費 質的充実 量的拡大 少量生産 大量製造 環境循環 大量消費 大量破壊 個 大衆 ハード的考え ヒューマン的考え 男性支配金銭保有 女性管理金銭保有 男女性平等型社会 価値感社会へ 男性型社会の価値観社会へ

産業経済・企業から地域・個人 個人から地域にそして民間経済 業界・役所が決める行政主導社会へ 市場・顧客が決める民間主導社会へ

新たな価値の流れ

- ・高度成長
- · 技術革新
- ・高度経済物を作りが価値が見出し
- ・環境破壊

消費者に提供される

卸売

従来の価値の流れ

モノ豊かさを求めた 『必要だから買う時代』

入量 生産

製造

流通

小売

消費者 量消 費

大衆

価値観

- ・高度情報化
- ・経済崩壊 モノを買う心理により
- ・環境問題 モノの価値が見出される

新たな価値の流れ

心の豊かさを求める 『買いたいから買う時代』

少量生産

製造

小売

多品種

心 理

少量消 消費者

個

もの

金

情報

価値感

マズローの五段階欲求説・土地建物の立地条件を考えてる

金銭状態 予算・利益・機能・メリット・省エネ・コストダウン

交通状態 アクセス・街・道路・時間・

通勤状態 住い・勤務先・買物

取引状態 売り先・取引先・仕入先

環境状態 自然・騒音・悪臭・安全・安心 生活状態 学校・買物・駅・住宅・年齢

日照状態 環境・日照・天候

マズロウ Abraham Maslow の動機の5段階説

飢餓などの生理的欲求のような低次欲求が満たされて始めて、より高次の欲求を実現していこうとする動機が現れるとし、5つの動機の階層を規定したもの。欲求の高次化の説明にしばしば引用される。「自己実現」の用語もこの説を背景として使われることが多い。

- 1)生理的欲求
- 2)安全の欲求

人間が生きる上での根源的な欲求、 食欲や性欲及び俗にいう物欲・金銭欲です

3)帰属の欲求

他人と関りたい、他者と同じようにしたい、集団に帰属したいという欲求

4) 自我の欲求

自分が集団から価値ある存在と認められ、 尊敬されることを求める欲求

5) 自己実現の欲求

自分の能力、可能性を発揮し、 創造的活動や自己の成長を追求する欲求 下の欲求が 満たされると 上の欲求を 求める

③帰属の欲求 会社・家族・国などへの帰属

②安全の欲求 危険の回避

②安全の欲求 危険の回避

生命としての 基本的な欲求

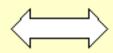
マズローの欲求五段階説

求めている価値・物を考えてみよう。

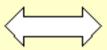
1人10色の時代

衣・食・住・学・遊・美・情・心・環・安

人間的価値



文化的価値



経済的価値

心的

人的

家庭的

地域的

市場的

機械的

広い

吉本・お笑い・ 映画コンサート

ディズニー・遊園地・ 海外旅行•家電製品• インスタント

携帯・パソコン・イン ターネット・新商品・ メール・コンビニ

苦ち→香い

笑い・楽しさ

落ち着き・安らぎ



遊び・快適 くつろぎ・ゆとり



スピード・便利さ

スロー・不便

深し、癒し・花・動物陶 ┇芸・香り・心・音色

アウトドアー・自然食・ •環境•広さ

限定・オリジナル・ 手作り・プレミア

変化大→変化少

本質的な価値効果を探る

近年の価値観(感)は人が求めている三つの効果である。

- ①実質的効果
- ②感覚的効果
- ③意味的効果・時間



対能や効果をもたらすもの 車・家電 等

目口耳鼻肌など五感の感覚 快・不快美的要因

- 移動や省力化
- ・知性 知的好奇心・能力向上 ・技能
- ・経済 金銭的利益
- ・性差 自分自身自然な性
- ·安楽 やすらぎ・癒し
- ・倫理 モラル・公徳心
- 関係 相手 人との関係
- ・情報 情報提供解りやすい
- ・季節 新年など春夏秋冬
- 雪国南国地域によって・天候 - 地理

- 生命維持・病気・老化 ・健康
- 身体的発達・向上心
- ・地位 名誉・プライド
- ・愛情 性的欲求エネルギー
- ・安全 保障・安定
- ・変身 新たな変化挑戦要因
- 手続 簡単・わかりやすい
- 時間 すばやさ早い、手間
- ・年齢 年齢・年代によって
- 晴れ・雨天候によって

(価値創造)

基本価値

期待価値 たぶんこの様になる。

願望価値

もしそれがあれば高く評価する。

提供するもの(欠陥商品・欠陥サービスは論外)

予想外価値

思いがけない価値が提供される。



PRESENTATIO





ブランドとは= 見えざる資産

『知名度が高い事・イメージが良い事』

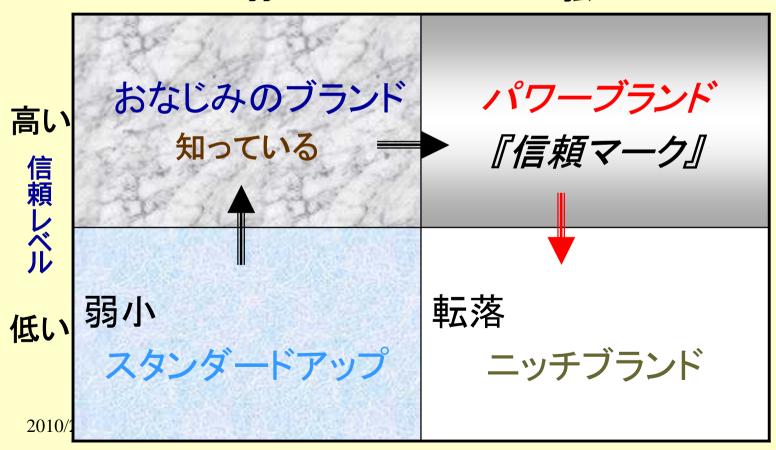
衣= アルマーニ・ルイビトン

食= コカコーラ・・スタ・バックス

住= ダイワハウス・竹中工務店

車= トヨタ・ポルシェ

弱い 感情移入レベル 強い



- 1.ブランドへのコミットメント 『こだわりがありますか?』

- 強いブランドには・・・・
 - ・強烈なこだわり・思い入れ・心理

社会にとって 独自の存在意義であるか

*企業理念・ビジョンはありますか

3.実体活動によるブランドの具体化一 『自分をどう伝えていますか?』

> **認知的手段** 『知る』ことが できるもの

理念・ビジョン・編会社のロゴ 広告・所在・事業内容

表現方法がありますか・・・・・・

- ・認知的手段『知る』ことができるもの
- ・経験的手段『体験』できるもの

経験的手段 実際に『体験』 できるもの モノやサービス(商品やサービス)ヒト(従業員・経営者・店舗)場所(自社ビル・施設・販売・現場)

ブランドの具体化

2010/2/5

4.**一貫性へのこだわり** *『すべてに筋が通っていますか?』* 本物としての品・質・人の維持 ・顧客・社員・取引先 ・社会に理解してもらっている。

5.**顧客への仕掛け 心理を探る** *『提案・企画をしていますか?』*

だれにどうすかれているか。 あなたらしさは何ですか。

- ・サービス商品(ランチ)
- ·限定商品·販売促進

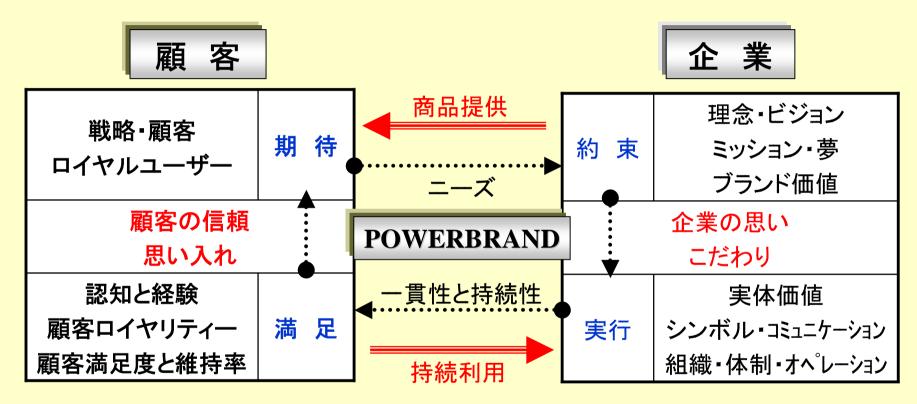
6.品質・クオリティー 『差別化をしていますか?』

他社との差別化・違いは 変化をさせていますか

- *お店の模様替え
- ・季節に応じて商品の変化

7.持続的な自己改革 『いつもとんがっていますか?』

顧客への期待・約束・期待を超える・驚きを与えるいますか。



『アフターフォローをしていますか?』

2010/2/5

だれにどう伝わりたいか。 ロこみ戦略が最高の戦略 ・定期フォロー・メンテ維持 ・新たな商品サービス紹介